

放課後子ども教室NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所
総務社会教育課

「檜枝岐東雲こどもクラブ」を訪問しました

11月18日(水)に檜枝岐児童館を伺い、「檜枝岐東雲こどもクラブ」を見せていただきました。

1年生の2名が「ただいま～」と館にやってきました。「おかえり～」と児童館の先生が応えます。一瞬でしたが癒しの時間でした。3月までこの児童館で育った児童ですので、我が家のようなものなのだと思います。誰に言われるでもなく、自らがいと手洗い。ちょっとした習慣ですが、しっかり身につけていました。

まずは好きなアニメの話をしながらかつおの時間。そして宿題にとりかかります。今日は国語のプリント。つぶやきながら漢字の勉強をしました。その他にALTの先生との英語や体育指導員の方との体力づくりのメニューもあるそうです。

本来であればもっと多くの児童が来るはずですが、コロナウイルスの影響で登録の制限をせざるをえない状況のため少し寂しい感じも…。

児童館の先生からは「遊びの場の提供に努めている。学校でしっかりやってきているから少しぐらい騒がしくても」というお話がありました。温かく見守る姿が印象的でした。

<児童館の先生 若山 美咲さんより>

○教室自慢

子供の人数が少ない分、一人一人に目が行き届き子供たちは小さい頃から一緒に育ってきているのでとても仲良しです。

○普段心がけていること

出欠の確認をしっかりとすること。子供たちがやりたいこと、したいことが出来るようにしている。

○ひとこと

今はコロナの影響でこどもクラブに来れる人数が限られている為、寂しい毎日が続いています。コロナが収まり、たくさんの子供たちの元気な声が聞ける日が来ることを願っています。



ばっちり生活習慣！



お楽しみのおやつ時間



「国語のプリント」すらすら書けるよ。
この写真新聞に載るの？

コロナウイルス感染拡大防止のための措置が取られ、児童は少人数ではありますが、きめ細やかに活動を支援される児童館の先生と、安心して活動に取り組む子供たちの姿が非常に印象的でした。お互いがお互いを信頼し合い、温かな雰囲気の中で時間が過ぎていく…。ほほえましい限りですね。